

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	アントレプレナーシップ論	
科目基礎情報							
科目番号	0030			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	専門共通選択科目			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	特に指定しない						
担当教員	地域創生教育研究推進室 室長,村上 祐貴,山崎 俊輔						
到達目標							
この科目は長岡高専の教育目標の(E)と主体的に関わる。この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連の順で次に示す。 ①特定の専門科目だけでなく境界分野科目についても理解する。50%(e1)、②与えられた課題に対して、解決するために必要な手法を身につける。50%(e2)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	社会課題を適切にとらえ、合理的な解決策を立案できる。		社会課題を適切にとらえ、解決策を立案できる。		社会課題を適切にとらえ、解決策を概ね立案できる。		左記に達していない
評価項目2	競合先を把握して、自身のアイデアとの多面的な競合分析を十分に行うことができる。		競合先を把握して、自身のアイデアとの多面的な競合分析を行うことができる。		競合先を把握して、自身のアイデアとの多面的な競合分析を概ね行うことができる。		左記に達していない。
評価項目3	チームのアイデアを言語化し、事業計画書として十分にまとめることができる。		チームのアイデアを言語化し、事業計画書としてまとめることができる。		チームのアイデアを言語化し、事業計画書として概ねまとめることができる。		左記に達していない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	アントレプレナー育成プログラムは、「アントレプレナーシップ（起業家精神）」を涵養し、起業の観点から夢や理想を語り合い、その実現に向けて挑戦する機会を設けることを目的としている。アントレプレナーシップが涵養されることで、社会における技術者の役割、位置付けを意識しながら、キャリアデザインの観点から更なる自己啓発が期待される。本科目は、アントレプレナー育成プログラムの必修科目である。本科目では多様化しグローバル化する社会に対応した「複眼的で柔軟な発想」を持ち、ビジネスアイデアの創出からビジネスプラン作成までを体系的に学習する。						
授業の進め方・方法	3～5人程度のグループワークで進める 2023年度は以下の曜日で実施する。予定のため変更になる場合がある。 ガイダンス4月15日(月)、4月20日(土)1～8限、5月18日(土)1～8限、6月15日(土)1～8限、7月13日(土)3～8限						
注意点	ノートパソコンやタブレット端末を所有している場合は持参することが望ましい。 長岡リーンローンチパッドプログラムや長岡×楽天サマープログラム等の外部コンテストに参加することが望ましい。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	デザイン思考		デザイン思考のフレームについて理解する		
		2週	ビジネスシーズの発掘（1）		社会課題等からビジネスアイデアになりそうな種を作る、共有する		
		3週	ビジネスシーズの発掘（2）		社会課題等からビジネスアイデアになりそうな種を作る、共有する		
		4週	ビジネスアイデアの創出（1）		顧客（ターゲット）の課題の言語化とビジネスアイデアを創出する		
		5週	ビジネスアイデアの創出（2）		ターゲットの課題の言語化とビジネスアイデアを創出する		
		6週	ターゲット（顧客）の理解（1）		設定したターゲットの理解を深める		
		7週	ターゲット（顧客）の理解（2）		設定したターゲットの理解を深める		
		8週	市場調査（1）		市場規模、成長性について検討する		
	2ndQ	9週	市場調査（2）		市場規模、成長性について検討する		
		10週	競争優位性（1）		既存サービスとの比較分析、差別化について検討する		
		11週	競争優位性（2）		既存サービスとの比較分析、差別化について検討する		
		12週	ビジネスプランの作成（1）		ビジネスプランを構築する		
		13週	ビジネスプランの作成（2）		ビジネスプランを構築する		
		14週	ビジネスプランを評価する（1）		ビジネスプランを相互評価する		
		15週	ビジネスプランを評価する（2）		ビジネスプランを相互評価する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	70	30	0	0	0	0	100